

カウンセリング

1 単位 (選択) 2 年

Counseling

佐藤 健二・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部, 原 幸一・准教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

境 泉洋・准教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部, 福森 崇貴・講師 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

内海 千種・講師 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

【授業目的】 臨床心理学の理論と実際の基礎を学習することを目標とする。

【授業概要】 他者の気持ちを理解し、共感し、自分の気持ち、考えを伝える能力は、患者、他職種とのコミュニケーションの上で、非常に重要である。また、心と身体は密接につながっており、身体的問題の理解に際して、その心理的側面の理解は不可欠である。したがって、「心の問題」の理解と制御を扱う臨床心理学の基礎の習得は、ヘルスバイオサイエンスを基盤とする医学、歯学、薬学、栄養学、保健学領域において重要と言える。そこで、本講義では、臨床心理学の定義、対象、方法(代表的な心理検査、心理療法)について、初学者を考慮して、その基礎を概説する。

【履修上の注意】 講義形式。映像教材などを用いて、臨床心理学の理論と実際の基礎を学ぶ。常三島キャンパス総合科学部 1 号館または共通教育 5 号館 (未定) 本講義は、歯学科、口腔保健学科、保健学科、栄養学科、薬学科との合同の集中講義である。私語は厳禁 (他の受講生に迷惑)。

【到達目標】 (<> 内はコアカリ対応) 臨床心理学の理論と実際の基礎を理解する。

【授業計画】

1. 臨床心理学とその対象 (不安障害など) 佐藤
2. 臨床心理学における測定方法 (質問紙法、投映法など) 福森
3. 無意識を重視する心理療法 (催眠療法、精神分析、分析心理学) 原
4. すべての心理療法の基礎 (クライエント中心療法) 原
5. 発達障害とその支援 原
6. 臨床心理学的コミュニケーション総説 (非言語的コミュニケーション) 福森
7. 臨床心理学的コミュニケーション総説 (言語的コミュニケーション) 福森
8. 行動療法 (系統的脱感作法、オペラント技法) 境
9. 不登校・ひきこもりへの支援 境
10. 非行への支援 境
11. うつ病に対する認知療法、認知行動療法 佐藤
12. 心身症に対する認知行動療法 (摂食障害、歯科心身症等) 佐藤
13. 外傷経験時の心理的問題とその支援 (概説) 内海
14. 外傷後ストレス障害への心理療法 (持続エクスポージャー法を中心に) 内海
15. 遊技療法 (虐待、外傷後ストレス障害との関連において) 内海
16. 試験 佐藤・内海

【成績評価】 筆記試験。100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】 行わない。

【教科書】 使用しない。

【参考書】 適宜、紹介する。

【WEB 頁】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217363>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217780>

【連絡先】

⇒ satoken@ias.tokushima-u.ac.jp (オフィスアワー: 本授業終了後)